

## 配置イメージの変更点

### ✓ 現施設の課題

- ・狭い部屋が利用しにくい。
- ・団体利用が中心で個人利用がしにくい。
- ・部屋を中心とした間取りで利用者同士の交流が生まれにくい。
- ・非バリアフリー。

### 1 面積を拡大

- ・延床面積：238 m<sup>2</sup> ⇒ 256 m<sup>2</sup> (+防災備蓄倉庫 56 m<sup>2</sup>)
- ・敷地面積：690 m<sup>2</sup> ⇒ 750 m<sup>2</sup>

### 2 フリースペース（オープンスペース）を拡大

- ・施設や機能に関するニーズの変化。  
⇒ コワーキングスペース、サードプレイス（自宅、学校・職場以外の居場所）。
- ・団体利用だけでなく個人利用もしやすく。
- ・交流の機会の創出。

### 3 「調理室兼会議室」から「キッチンスペース」に変更

- ・日常的に予約枠が埋まる可能性低い。  
⇒ 利用しない時間帯はフリースペースとして開放することで有効活用（給湯室機能）。  
⇒ 開放型の空間にすることで交流や活動への参加のきっかけを増やす。

### 4 「事務室兼作業室」から「作業スペース」に変更

- ・部屋として区切らずオープンな空間に。  
⇒ 区切らないことで様々な人が利用しやすく。